

高付加価値

特別高圧変圧器のご提案



(1) メンテナンスコスト低減型

①漏油確率の低減

漏油確率の低減とガスケットの長寿命化を同時に実現

材 質	コルク	NBR	新素材
耐用年数	10～15年	15～20年	変圧器寿命と同等以上
使用開始時期	—	1985年以降	2015年以降

(本体機器の約5～10%コストアップで対応可能)

②防錆性能の向上

ウレタン系塗装により従来の2倍以上の耐候性を実現 (本体機器の約5～10%コストアップで対応可能)

③負荷時タップ切換器メンテナンスフリー

真空バルブ式の採用によりメンテナンス周期の延伸化とコストダウン化を実現

型 式	油中アーク式	真空バルブ式
点検周期	5～7万回	20万回
活線浄油器	要	不 要



(2) イニシャルコスト低減型

①軽量・コンパクト化

国際規格 (IEC) 適用により銅線や放熱器を減少

適用規格	国内規格 (JEC)	国際規格 (IEC)
油温度上昇	55K	60K
巻線温度上昇	55K (自冷)	65K (自冷)

②据付工事費低減

全装輸送化により工事日数及び工事費用を大幅に削減 (最大30MVAまで全装輸送可能)

	解体輸送	全装輸送
工事日数	100%	50%
工事費用	100%	70%

※据付・調整・試験減しの場合

(3) エコロジー配慮型

①低騒音化

ステップラップ積鉄心方式により低騒音化を実現

＜従来方式＞ ➡ ＜ステップラップ方式＞

接合位置を2箇所とし、交互にずらして積む



磁束分布
接合部は磁束が集中

接合位置を数箇所とし、順次位置をずらして積む (5ステップラップ)



磁束分布
従来方式に比べ磁束集中は緩和

②CO₂削減

高効率設計によりCO₂排出量を20～30%低減

(4) ランニングコスト低減型

電気料金の低減

損失低減により20～30%の電気料金を低減

- 高性能電磁鋼板採用により無負荷損を低減
- 銅線の細分化により渦電流損の低減
- 三次元電磁界解析により漂遊損の低減

